令和〇年〇月〇日

代表取締役

山田太郎様

営業部 佐藤一郎 ㊞

**始末書**

私は令和〇〇年〇月〇日〇時頃、接客の未熟さによりお客様に大変不愉快な思いをさせてしまいました。

当日は業務の忙しさからお客様からのお問い合わせをお待ちいただき、15分ほど放置してしまいました。その後、お客様への対応を行おうとしたところすでにお客様はお帰りになった後でした。その後お客様は大変お怒りのご様子で、当社のお客様センターにクレームの電話を頂きました。

本件は、私の判断の甘さと能力不足が招いた不始末であり深く反省しております。この度のことで大切なお客様の信頼を失う結果となり、会社にも多大なご迷惑をおかけしましたことを深くお詫びいたします。

今後このようなことがないよう細心の注意を払って接客することを固くお誓いいたします。

以上